

日比谷・銀座から未来のスターを羽ばたかせる エンタメ業界支援プロジェクト

これからのエンタメを担う「NEXT アーティスト」12月10日より募集開始！

宮本亜門さん発案 銀座・日比谷の街中で収録したパフォーマンス映像を配信

東京ミッドタウン日比谷（千代田区有楽町 事業者：三井不動産株式会社）を運営する東京ミッドタウンマネジメント株式会社は、コロナ禍における芸術文化・伝統芸能の才能発掘・発信を目的とした「あなたがNEXTアーティスト！～ウィズコロナ 若手応援プロジェクト～」において、**12月10日より「NEXTアーティスト」の募集をスタート**いたします。



街中での映像撮影イメージ（HIBIYA FES CHANNEL「HIBIYA FESTIVAL CONCEPT MOVIE」より抜粋）

本プロジェクトは、コロナ禍において大きな影響を受けたエンターテインメント業界において、未来を担う若手のアーティスト達の活躍の場として、日比谷・銀座の街を舞台に出演機会を創出し、映像公開までを支援するプロジェクトです。第一弾の活動では、演出家・宮本亜門さんの想いに賛同した平原綾香さんをはじめとするエンターテインメント各界で活躍する一流アーティスト6名が“サポーター”として集結し、今回のプロジェクトへの想いを語る YouTube 動画（<https://youtu.be/cveEo3-3Jtc>）を公開いたしました。

そして活動の第二弾として今回は、本プロジェクトの主役となる「NEXTアーティスト」の募集を12月10日よりスタートいたします。応募者の中からこれからの各界の将来を担っていくような「NEXTアーティスト」が15名選出されます。選出された「NEXTアーティスト」の方々には、**出演料10万円とともに、主催者の全面バックアップにより日比谷・銀座の街を舞台としたパフォーマンス動画への出演が約束**されます。

またこの度、亜門さんら“サポーター”6名それぞれが、本企画をより良いものにしていく強力な助っ人として“アドバイザー”を指名。それに伴い、第二弾の YouTube 動画として、アドバイザー6名と発起人である宮本亜門さんによる、**本企画をより良いものにしていくために実施されたトークセッションを本日より公開**いたします。トークセッションの中ではコロナ禍における活動に加えこれからのオンライン発信の在り方や、各メンバーの日比谷・銀座の街や本企画への想いを発信する内容となっており、特に応募者の皆様には作品応募のヒントにもなりえる内容となっていますので、是非ご覧ください。“アドバイザー”は、今後「NEXTアーティスト」のスクリーニングや本企画のサポートなどに関わっていく予定です。

＜アドバイザー6名が語る、コロナ禍を経たエンタメ業界の今と目指すべき作品づくりとは＞

YouTube 動画公開 URL : <https://youtu.be/kRHYxdvNW8M>

【トーク内容より】

花柳源九郎 「日比谷・銀座の老舗の食や画廊などとコラボすることができたら街とつながる本当の意味でのフェスティバルになる」

小名川高弘 「音楽とアートのように（日比谷の街と音楽が融合することで）日比谷フェスティバルからヒットソングが生まれたら素敵」

「あなたが NEXT アーティスト！～ウィズコロナ 若手応援プロジェクト～」募集要項

【企画概要】

コロナ禍で出演や発表の機会を失った若手アーティストに出演の機会を提供することを目的に、エンターテインメント界で活動するサポーター6名と、それぞれが指名したアドバイザーが「NEXTアーティスト」を15名選出。日比谷・銀座の街（東京ミッドタウン日比谷・日比谷公園・銀座の店舗や画廊など）から特別に許可をいただき表現の場を創出し、映像を制作・発信する企画。将来的には東京ミッドタウン日比谷で毎年実施のイベント「日比谷フェスティバル」のリアル会場への出演なども検討しており、継続的な支援を目指していきます。

主催：東京ミッドタウン日比谷・株式会社WM

企画制作：株式会社WM

★撮影作品掲載先：HIBIYA FES CHANNEL（日比谷フェスチャンネル） オフィシャル YouTube URL
<https://www.youtube.com/channel/UCR40B9BK-oyQT4si4slhJPg>

【応募資格】

- ✓ プロモ目指して活用をされている方、プロに準ずる方、プロ
※有観客による有料ライブ等への出演経験がある方（事務所に所属している方も応募可）
- ✓ コロナ禍において、公演を休止せざるを得ないなどの影響があった方
- ✓ 2022年1月1日時点で満40歳までの方
- ✓ 日本国籍以外の方は在留資格を有する方
- ✓ 2022年2月中旬～2月末の撮影期間中に日比谷・銀座での撮影に来られる方

【応募時に必要な情報】

- ✓ 代表者のお名前・ご連絡先、所属事務所(所属している場合)
- ✓ パフォーマンス動画(最大5分)の YouTube リンク(限定公開)
- ✓ 過去の出演作品、ウェブサイトや SNS の URL(ある場合)、PR ポイント(200字)
- ✓ コロナ禍においてアーティスト活動にどのような影響があったか

【スケジュール】

- アーティスト募集：2021年12月10日～2022年1月11日10時
- 結果発表：2月頭
- 撮影期間：2月中旬から2月末頃

上記情報をご準備の上、以下フォームよりご応募ください。

※その他応募にあたっての注意事項等含めた詳細情報は12月10日までに東京ミッドタウン日比谷公式サイトで公開予定です。必ず目を通した上でご応募くださいますようお願いいたします。

URL：<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/next-artist>

POINT！

- ① 各界のプロフェッショナルが審査を実施
- ② 普通では使用することのできない日比谷・銀座の名所で特別に作品の撮影が可能
- ③ 毎年GW時期に開催の「日比谷フェスティバル」リアル会場への出演可能性も！

<アドバイザー>

小名川高弘

(音楽プロデューサー/ギタリスト/
キーボーディスト)



上山竜治

(俳優)



FISH BOY

(ダンサー/振付師)



花柳源九郎

(日本舞踊家)



入山功一

(クラシック音楽プロデューサー)



栗栖良依

(NPO 法人スローレーベル理事長/ SLOW
CIRCUS PROJECT プロデューサー)



<サポーター>

宮本亜門 (演出家)



平原綾香 (シンガーソングライター)



akane (振付師)



尾上菊之丞 (日本舞踊家)



三浦文彰 (ヴァイオリニスト)



牧野アンナ (LOVEJUNX 代表/振付師/パ
フォーマンスディレクター/タレント育成インストラクター)



Hibiya Festival (日比谷フェスティバル) とは

日本のブロードウェイ「日比谷」ならではのイベントとして「劇場の熱気を、街に解き放ちたい！」「空と緑と共にエンターテインメントが楽しめる街にしたい！」といった想いで 2018 年に始まったイベント。

日比谷フェスティバルは、都市の緑や自然とともに、オープンエアの中、無料でミュージカル、日本舞踊、オペラ、ダンスなどのパフォーマンスステージを楽しむことができる観劇の祭典です。今年から、より多くの方々に楽しんでいただくため、日比谷フェスティバル初の試みとして、オンライン会場を設立しました。

【HIBIYA FES CHANNEL オフィシャル YouTube】

<https://www.youtube.com/channel/UCR40B9BK-oyQT4si4slhJPg>

都市の緑とともに体感する観劇の祭典「Hibiya Festival」

主催：東京ミッドタウン日比谷／一般社団法人日比谷エリアマネジメント

共催：公益社団法人日本芸能実演家団体協議会／一般財団法人カルチャー・ヴィジョン・ジャパン

協力：東宝株式会社／松竹株式会社／公益財団法人ニッセイ文化振興財団（日生劇場）／株式会社日比谷松本楼／三陸国際芸術推進委員会／公益社団法人全日本郷土芸能協会／東京アート&ライブシティ構想実行委員会

後援：千代田区 ※以上、2021 年度実績

三井不動産グループの SDGs への貢献について

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

※なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における 2 つの目標に貢献しています。

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

目標 11 住み続けられるまちづくりを
目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう



<報道関係者お問い合わせ先>

「東京ミッドタウン日比谷」PR 事務局（株式会社 プラップジャパン 内）担当：近藤、山田

TEL：03-4580-9107 / FAX：03-4580-9133